

外国人が逢瀬町との関わりを深める  
サステナブルステイ ベトナム人交流プログラムの開催について



ターゲット 17.17

令和4年11月2日  
郡山市文化スポーツ部  
国際政策課  
課長 石井 章浩  
TEL：924-3711

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公約、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

本市では、様々な体験を通して、滞在するゲストと受け入れを行うホストが地域と向き合う時間を創り、持続可能な地域づくりを図る「サステナブルステイ発信事業」を逢瀬町で展開しています。事業の一環として、県内在住ベトナム人が役割をもって地域住民と交流し、逢瀬町との関わりを深めるプログラム（第3回目）を開催します。

1 日時、場所及び内容

11月6日(日) 10:00~14:20

時間	場所	内容
10:00~12:00	勝音寺 (郡山市逢瀬町多田野 字本郷 206)	【掃除チーム】 勝音寺墓地など、境内の掃除を行います。
	逢瀬公民館久保田分室 (郡山市逢瀬町多田野 字久保田 47)	【料理チーム】 逢瀬いなか体験交流協議会と一緒に、郷土料理を作ります。
12:00~13:00	逢瀬公民館久保田分室	昼食・後片付け。
13:00~14:20	勝音寺	日本の文化体験。 座禅体験、塗り絵体験、講話など。

2 参加者

県内在住ベトナム人 15名  
(在福島県ベトナム人協会の協力による)



▲第2回ベトナム人交流プログラムの様子(9月)

<サステナブルステイ発信事業>

新たな生活様式や地域の現状に対応した「交流機会の創出」・「賑わいの再活性化」を図り、持続可能な地域づくりを進めるため、2020年度から逢瀬町をモデル地区として実施している事業です。

外国人の地域づくり専門家の新たな視点により、地域住民によるワークショップや在住ベトナム人によるフィールドワーク、動画制作等を通じて、これまで気づけなかった地域資源や魅力の発見・発信を行っています。